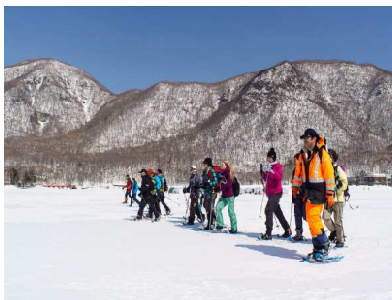


山麓もよう

交流の家周辺の体験情報をご紹介します！

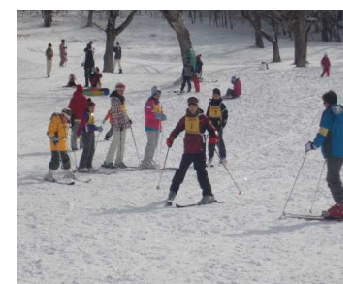
【前橋市赤城少年自然の家】

前橋市赤城少年自然の家は、赤城大沼湖畔に立ち、赤城山の最高峰である黒檜山を望み、周囲をミズナラの巨木やシラカバなどの自然林に囲まれた、豊かな自然環境の中にあります。



「来たときよりも美しく」をモットーに、「規律」、「協同」、「友愛」、「奉仕」といった人とかかわりの大切さを学び、心身ともに健全な青少年の育成をめざしています。

初めてのご家族を対象にしたファミリーキャンプや、子どもたちだけの共同キャンプなど、主催イベントもたくさん開催しております。ノルディックウォーク、大沼でのカッター体験、ツリーイング、スノーシューなど他ではめったにできない特別な体験ができる前橋市赤城少年自然の家へ足を運んでみてはいかがでしょうか。

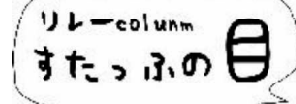


キャンプなどの詳細については、前橋市赤城少年自然の家のホームページをご覧ください。
(文：根本)

- 所要時間：交流の家から車で30分
- 住所：〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山1-2
- TEL/FAX : 027-287-8227
- ホームページ： <http://gunma-nsp.com/akagi/>

『ハマる体験』

文：山田 裕久
【やまだ ひろひさ】



たまたま拾ったどんぐりが、何という種類なのかを夢中になって調べた日がありました。どんぐり専用の図鑑を買い、奈良県までどんぐりを取りに行き、相当な時間とお金を使いました。



どんぐりだけでなく、様々な木の実に詳しい山田さん。一緒に森の中を歩くと、たくさんの知識を披露してくれます！

思わぬメリットもありました。木の実を見分けるためには、葉っぱや枝の特徴を知る必要があるので、他の樹木も種類を特定できるようになりました。また、どんぐりを食べる昆虫や、動物、それを取り巻く環境にも自然と目が向きました。自然に関する用語なら、英語と正反対に頭に入っていきます。夢中になって体験したことは心に残り、ゆくゆくは知識や知恵となっていきます。野外活動や、研修をしている人々が「ハマって」しまうお手伝いができればと願っています。

つぶやき田



【テーマ：サンタさんに何を頼む？】

- スキーシーズン到来に備え、新しいスキーやブーツが欲しいですね。最近はお誘いがあってもレンタルだったので。(原田)
- パーフェクトボディ！それとおまけでビールを1年分付けておきましょう(ェ)！ (江原)
- クリスマス関連でキャビアとフォアグラが欲しいです。使いたい放題で調理してみたい。(森田)
- 「絶対にこらない肩」をお願いします。(木暮)
- プレゼントをもらった記憶が思い浮かばないところで靴下に入る物としては安価に使える「スマホ」かな？ (松崎)
- 「サンタさん、視力と体力を下さいな」は無理かな。では、JINSのメガネとワンダー・コアを。(杉浦)
- そうですね～脂肪吸引器・・・多分無理だな。じゃあ、「ドローン」を下さい。(今井)
- 日本海、あけぼの、北斗星のヘッドマーク(本物)をセットをお願いします。あと保管場所もください。(手島)
- 沖縄への旅行券。今年度中に「オキナワラジロガシ」(日本最大の「どんぐり」)を取りに行きたい。(山田)
- 翼が欲しい。大空に翼を広げ飛ばしたい。(落合)
- スキーセット一式！たくさん練習してできるようになりたい。身長160cmです。(渡邊)
- 手堅く、食事券&旅行券を貰います。来年は、北海道で美味しいものを巡る旅をしたいです。(高橋)
- やっぱり若さかな。不死は嫌だけど、不老で生きているうちは元気に動きたい！でもサンタさんじゃ無理かも。(田中)
- 「ガーデニングセット・・・」かな。春にきれいな花が咲きますように・・・(鈴木)
- 瞬間移動できる能力が欲しい・・・行きたい時、行きたい場所にびゅーん！！(黛)
- すこしばかりのパンと、そしてあたたかなスープを。生きてるだけで丸もうけ。(高瀬)
- あまり寒くない冬と毎日楽しい2016年をプレゼントしてほしいです。(織間)
- どこでもドアがほしい(阿左見)
- いつも催促されるだけだからなあ。じゃあ、体力回復・イライラ解消できる、甘〜いお菓子をください。(佐藤)
- 「年間温泉パスポート」。寒い季節に、この質問をされるとどうしても行きたくなってしまいます。(田野崎)
- どこでもドア。サンタクロスならプレゼントにしてくれるかな？(新井)
- 自由な時間が欲しいです。仕事などを忘れ、あれこれ考えずにじっくり過ごせる時間ができるといいな。(根本)
- スノーシューの道具と装備一式！この冬のスノーシューデビューを計画しているので。(大濱)

風と太陽のくにからの通信誌

カラゴロリ

12-1
2015-2016



「ポインセチア」

赤色と緑色が鮮明であることから、クリスマスフラワーとも呼ばれる、ポインセチア。

短日になると開花する性質があり、日本では、日が短くなった初冬に花をつける。赤く色づいているのは苞葉(ほうよう)という葉の一種で、花びらではない。真ん中にちよこんと見える黄色いものが本物の花だ。

寒さを忘れさせてくれるようなポインセチアを見つけたら、健気に小さく咲いている花も探してみてください。

風のおと

『賑わいのしかけ』

今年も国立赤城青少年交流の家では、地域の方々と連携・協働を図りながら教育事業をさせていただきました。前橋市内の催事にもクラブ等体験ブースで数多く参加をさせていただきつつ、入り込み人数がいつも気になっています。

前橋市の最大の観光地は、言うまでもなく赤城山です。例年ツツジの咲く頃と紅葉シーズンには賑わいがありますが、今年は紅葉を見に来た方が特に多かったそうです。確かに今年の紅葉は鮮やかでしたが、賑わったのはメディアの情報に加え、見に来た方々がスマートフォンなどで発信された情報が増幅をもたらした結果のようです。言い換えれば、一般情報に身近な信頼情報が加わり、多くの人が足を運んだとい

うことでしょう。

赤城山の紅葉は、10月の連休にピークとなり、同時期に開催された前橋まつりも盛況でした。私もあんなに混んでいる中央通りを始めて見ました。そして『前橋〇〇特区』という45日間のイベントに引き継がれ、連続的な賑わいになりました。

方法は変われど、今も昔もロコミの力が賑わいの決め手なのです。

所長 杉浦俊之

次号は、
2月1日発行予定!

体験の風を
おこそう

「交流の家HP」
「Facebook」で
当所の情報を更新中



国立赤城青少年交流の家 <http://akagi.niye.go.jp/>

TEL:027-289-7224(9:00~18:00)

FAX:027-289-7226

あかぎ カラゴロリ

検索

〒371-0101 群馬県前橋市富士見町赤城山27

E-mail:akagi@niye.go.jp



H27 国立赤城青少年交流の家 教育事業 あかぎサンサンかがやきキャンプ

～自然の中で、仲間と共に。ひとりひとりが主役～

今年度「あかぎサンサンかがやきキャンプ」は4回実施します。既に3回目まで終了し、1月に最後の1泊のキャンプが予定されています。キャンプのねらいは次の通りです。

- 普段体験することのできない活動をすることで、物事に対する興味関心を深めるとともに、チャレンジすることの楽しさを学ぶ。
- 障がいのある子が、それぞれの地域で同年代の子と共に学び育つ機会の足がかりをつくる。

キャンプはゆったりとしたプログラムで進みます。はじめは緊張した様子の子どもたちは、水遊びやマスのつかみ取り、たき火、竹の器づくりなどを通して、自然や命と触れ合いながらみんなで時間を過ごします。1人で出来ないところは、友だちと一緒に協力しながら自分でもチャレンジする様子も見られ、キャンプが終わる頃には、子どもたちの表情が来た時と比べてガラッと変わっていました。

また、この事業に欠かせないのがボランティアスタッフの存在です。第1回目がはじまる前には、慶應義塾大学の野口和行先生を講師にお招きして、障がいのある子への理解を深めるとともに、キャンプを実施する上でのリスクマネジメント講習を行いました。もちろん学んだことを実践に移すのは難しいことですが、キャンプを通して子どもとスタッフがともに成長していく場でありたいと思います。(文：落合)



テントを張ったりご飯を作ったり。みんなで一緒にやると1人でやるより凄く楽しい!! 美味しいご飯も、もっとおいしく感じたよ!!

《プログラム内容》

	7月11日～12日	9月12日～13日	11月15日	1月30日～31日
1 日 目	野外料理 キャンプファイヤー テント泊	巨大プリン作り 野外料理 夜の公園探検	焼き芋大会 ネイチャー クラブ	お箸づくり 中華まんづくり
2 日 目	森の探検 マスのつかみ取り	竹の器づくり 流しそうめん		雪あそび



自分で使う竹の器をノコギリを使って自分で切りました。障がいのある子もいない子も、一緒にキャンプを楽しみ、いろいろなことにチャレンジをします。

プログラム紹介! 【星空観察】

キャンプファイヤーに向かう途中「すご〜い、見て!」と星空を見上げる子ども達がたくさんいます。交流の家では、広場に寝転がり星空を見ようというプログラムがあります。多目的フィールドなどに加え、今年度は元テニスコートだったところでも観察できるようにしました。照明を消すと辺りの光がなくなり、しんと静まり返ります。そんな幻想的な雰囲気の中、空を見上げると満天の星空に吸い込まれるような感覚にさえなります。

見える星も、街の明かりの中で見える星と比べものにならない数です。一度体験すると、見上げた星空に子ども達が歓声を上げることに頷けるのではないのでしょうか。

星空観察のプログラムは講師をお願いすることも出来ます。星が見えない日には、星空の様子を室内で説明していただけるのでお勧めです。ナイトプログラム、何をしようか悩んだ時はぜひご検討ください。

(文：田野崎)

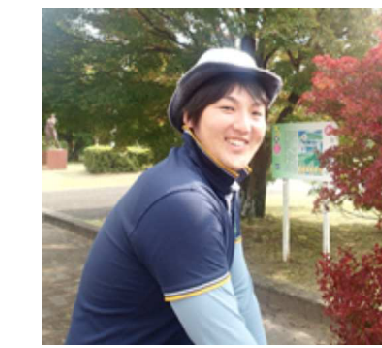


国立赤城青少年交流の家で活躍する、非常勤講師やボランティアの方をご紹介します

この人に会いたい

●国立赤城青少年交流の家 研修指導員(AAP)

市川 雄一さん(せいちゃん)

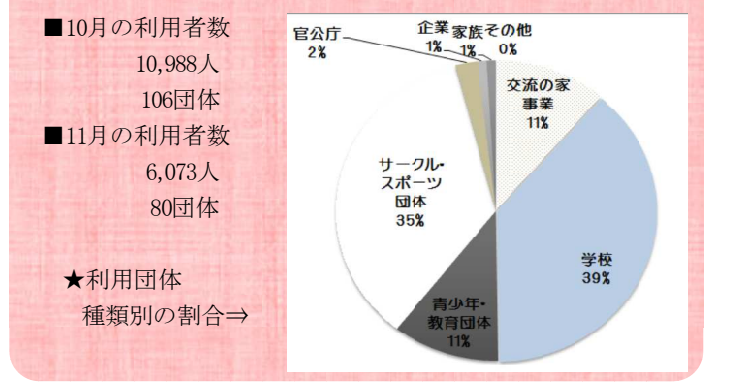


爽やかな笑顔のせいちゃん。大人の落ち着きと、少年のような心を併せ持った素敵な人です。

せいちゃんは「あかぎアドベンチャープログラム(AAP)」の研修指導員として2年前から活動しています。子どもの頃は、物を作るのが好きで時間を忘れ粘土やレゴブロックに没頭していました。現在は、大人のたしなみとしてモーニングコーヒーを入れている時が、時間が止まったようで、無心になれる幸福感に満たされるそうです。せいちゃんの野外活動との出会いは、大学の時に先輩に誘われて参加した幼児対象のキャンプで、それから現在では野外教育の仕事に就いています。赤城は、自然環境が豊かで施設も広くとても活動しやすいフィールドであり、この環境とAAPを通し、野外教育の効果を学校教育に生かしてもらいたいと考えています。

現在は、「野外教育事務所hare no tag(ハレノタグ)」という個人事務所を構え、山梨県を中心に活躍しています。今後は教員養成に関わる仕事に力を入れていきたいと語ってくれました。赤城で会えたらぜひ気軽に声をかけてください。(文：新井)

利用のようす(10~11月) あかぎをつかう!



施設周辺の植物

秋も深まり落葉樹の葉が色づく頃、オリエンタリングのコースを散策すると、しばしば6mm~8mm程の赤い実を見かけます。深緑色から暗褐色の葉を持つこの木は「ガマズミ」といい、梅雨頃には白い花を咲かせます。ビタミンCを豊富に含む実は酸味が強いですが、霜に当たると甘みが増し、ジャムや果実酒に向いています。オリエンタリングや散策などの際、実を見かけましたら一粒含むとその酸っぱさで少しすっきりするかもしれません。(但し虫には気をつけて!) (文：森田)



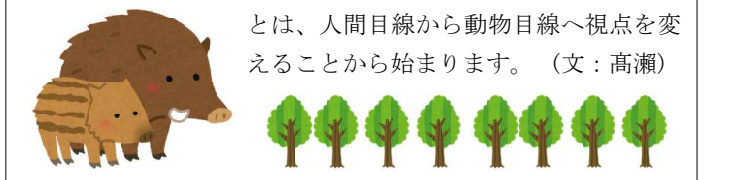
←果汁にはビタミンCやポリフェノールが豊富に含まれ、健康食材としての期待も高まっているそうです。

野外活動におけるリスクマネジメント 入門編 第12回

交流の家の周辺にも野生動物がいます。今シーズンはイノシシ、シカに出会ったという情報を聞きました。職員もよくパトロールや作業中、動物に出会います。人間の活動から考えれば、彼らは困った存在ですが、実は交流の家の周辺は彼らの生活圏内なのです。「駆除してしまえば」と考えがちですが、私たちはできる限りの共存を願っています。

お互いがお互いの活動を邪魔しないようにするには、まずは私たちの存在を彼らに知らせること。熊鈴をつけていただくのにはそんな意味があります。「人間がいるよ」と知らせるだけで、彼らは避けてくれます。出会い頭に会うこともあるでしょう。そのときは見なかった振りをしてあとずさりしながらその場を去るのが良いようです。

自然の中に一歩足を踏み出すと言うことは、人間目線から動物目線へ視点を変えることから始まります。(文：高瀬)



これからの動き



■福島子どもカプロジェクト
ふみだす探検隊ぐんまアドベンチャーキャンプ
12/25(金)~28(月) 3泊4日
福島の子どもたちに自然体験活動を提供し、将来の福島県を支える人材を育てることを目的としたキャンプです。



■スポーツ交流デー(バスケット)
12/27(日)~28(月) 1泊2日
対象:中学生
スポーツを通して、県内外の中学生が交流を深める事業です。



■リスクマネジメントセミナー
1/16(土)~17(日) 1泊2日
体験活動を行う際に必要なリスクマネジメントについて学びます。CON E(自然体験活動推進協議会)認定のリスクマネジメントディレクター・リスクマネージャーの資格が取得できます。

下記の事業の詳細はこちらまでお問合せください



⇒TEL027-289-7224(国立赤城青少年交流の家)

■自然体験フォーラム2016
2月13日(土)~14日(日) 1泊2日
対象:高校生以上
※託児がありますので、お子連れの方もご参加いただけます。(有料)
群馬県、及び関東甲信越の自然体験に関わっている、またはこれから関わりたい人たちが一堂に会し、情報交換やネットワーク構築の機会を提供します。